

# 第3回郡上市和良地域振興施設検討委員会 会議録

日時：令和6年10月29日（火）13:30～15:00  
場所：和良庁舎 大会議室

出席 林琢也、長尾亨、水野正文、佐野みゆき、古川雄太、池戸豊次、小森亮喜、中島幸夫  
和良振興事務所 池戸浄二、加藤孝、藤代雄二  
オブザーバー 三島宏治、河合厚志、古田光、多田司、  
旗好宏(Zoom)、大澤一記(Zoom)、酒井崇弘(Zoom)

欠席 西尾琢磨、河合保徳、岩尾尚人  
三島保彦

1. 開会
2. 和良振興事務所長あいさつ
3. 委員長あいさつ
4. 議事

## (1) 住民アンケートについて

### 事務局よりアンケートの説明

委員長 40代と50代で線を引いている理由がわかりません。

50歳と80歳で回答した人も50代以上になってしまう。極端な言い方すると50歳の方が言ったことと、80歳の方が言ったことが同じになってしまう。逆の言い方をすると、48歳の方が言ったものは若年化をされて、50歳51歳の方は？という事になる。

なぜ、この年代で線を引くがすごく違和感があります。

60代以上の回答率が高いのは事実なので、60代以上で線を引いて、30代と40代で線を引いて50代と60代で線を引くほうが3世代で妥当な気がしますので、コメントの意図がコンサルに伝わってなかったと思います。このアンケートが別紙資料として最終的にこの基本構想案に添付されると思いますが、初見で見た人が何で40代と50代で引くのかと思います。

事務局 ご指摘いただいたように年代を分けて修正したものを基本構想の別添資料としたいと思えます。

委員長 それで集計の仕方複数選択可のところが多いという事をどう考えるのか？という件について、以前、事務局にお伝えした通り、コンサルの方が出席されていないので、委員の方が伝えたことが、伝聞の伝聞になる。ただ結果として、事務局の方々がコーディネートしてくれているところはありますが、細い質問で前回から要領をえない事がすごく多い。ですので、郡上市役所全体のお願いになるが、今後こういう会議が実施されるときは、コンサルの担当者を出席していただいた方がよいと思いました。

集計の仕方ですと気になるところはあります。1つは年代の区分つてとき、この書き方がなぜ何だかよくわからないっていうことも、今コンサルの方が見えたならなぜこの年代で引いた理由を聞いてその場でやりとりがでる。逆にそれをまた事務局の方がコンサルに伝えることで1個また仕事が増えるって意味でも効率が逆に悪くなってきます。

内容中身についてですが、設問9番から13番に該当するところが、1:10ぐらいで回答者数が違うからってというのはありますが、その複数選択の項目を選んだ割合でこれが示してあります。一方、複数選択で回答した項目の多い人は若い人に多い。つまり若い人は選択肢にこれだけ望む項目が並んでいたら、僕が回答者であれば、あれもこれも課題だよなという、回答をどんどん作る傾向がある。結果として5から6個を選んでします。例えば働き手の減少やコミュニティの問題や子育ては、当然若い人の方が自分の生活実感とも合うからたくさん丸をつけますし、年配の人は雇用の場は選択しない傾向が絶対出る。そうすると基本的に複数選択を可にすると、いわゆる回答率・出現率というか、どうしてもどの項目トピックも全部40代以下のところだけがドーンと高い状態になってしまい、あんまり参考資料にならない。

全体の年齢で比較した特徴っていうところはむしろ、6 ページのところ、より若年と年配の方で明らかに違うもの代表格としては下から 3 つ目の地域コミュニティの衰退があります。ここで若年層 40 代以下が 55% 該当している。だから若い人からするとコミュニティが衰退していることが、ここでいうリスクとか不安として選択しているのですが、設問 10 の複数選択可を見ると、地域の魅力のところは逆に 40 代以下の若い人は地域コミュニティの部分を魅力にしている。

ですので、1 個 1 個の選択肢が、その選択肢の中で回答が完結していて連動していないから、若い人はコミュニティが衰退していると回答しているのに、次の設問では、我々の売りの魅力の 1 つにコミュニティがあることだと回答しているという矛盾が起きる。何を選択した人がそのあとどんな傾向のことを回答するのかというのをしっかり見ないと、せっかく 300 世帯を超えるアンケートをしているにもかかわらず、僕らは与えられた情報でしか判断ができないので、もったいない。コンサルの方でどの組み合わせでどういうふうな回答をした人が、そのあとどういう回答をしているのかというのが、これだと見えない。もっと極端な言い方をすると、9 ページの設問 12 で、そもそも「濃飛横断自動車道が出来ることを知っていますか？」という設問で、知らないが 10%、知っている 90% となっている。そうすると、知らないって言っている人は地域の大事なトピックすら認識していないのに、それ以外の項目でいろいろ選んだところで、ネガティブなところに丸をつけていても、地域のそもそもの情報とかにアンテナを張っていない住民の人が答えていることをどこまで組む必要があるのかという話になるわけです。

なので、それぞれのトピックで選んだ人がそのあとの傾向を示すのがあるのかっていうパターンを、この単純集計の羅列ではなくて、もうちょっと組み合わせてくれないと、そのアンケートやった意味が全くない。分析が足りないってことを言っています。読んで毎回その反映されないってことはすごく違和感があります。最初に僕お伝えした話に戻りますが、つまり当日ここにそのコンサルの方いらっしゃらないから、「ここどうなのですか？」などがわからなかったりする。今言ったような分解して細かく見た上でも、全体のトレンドと変わらないと答えてくれれば、そうなんだって話になります。そうではないというのも見えないので、ここの結果で出ているものが、確かに約 300 世帯に答えていただきますけども、もっと分解してもっと細かく年配の人、または若い人とこで分カテゴライズされている人の傾向が見れるはずなのに埋没してしまって、全体のトレンドのみになってしまっているのがもったいないということだと思います。事務局に修正していただき改善版が出たとしても、もし新たな発見があったときに、それはもう基本構想に入れられない。今回で 3 回目の検討委員会ですので、もたないです。せっかく 6 割の世帯に該当してもらっているにもかかわらず、ちゃんと声が拾えない形になっている。回答してくれた住民からすると協力したのにもったいない話になってしまう。逆にそのクロスしたりとかっていうのを僕断片的に前回言ったのですが、12 ページの設問 14 と 15 のクロス修正 1 分析って書いてるところなんかは、これもごく当然の結果になっています。設問 14 左の縦軸で「外からたくさんの人が集まりにぎやかな場」と答えている一番の縦軸のところで、横を見ていくと設問 15 では何を期待するかを見ると、68% の回答で観光拠点機能となる。これは外からたくさん来てくれるといいなっていうことを言っている人はどんな役割を期待するかについては、「観光機能」となり、そりゃそうじゃんという話になる。同じように上から 4 つ目の「地域の人が活躍できる活気溢れた場」っていうところで、これ選んでいる人の 6 割が横軸の 3 つ目で「住民の仕事や取り組みを応援する機能」と答えており、それそうじゃんという話になる。これは別にクロスする必要は全くなく、むしろさっき言ったような他のところで何を答えた人はそのあとどんなことを言っているかということを見ることの方がよっぽど意味があると思います。今のお話とかも、伝聞の伝聞になるため、やはりコンサルの方も同席していただかないと、やっている会議の効果を見るって意味でも、何かもったいない気がしてしまいます。

もう 1 つ追加で言わせていただきますと、設問 13 も「濃飛横断自動車道が整備されることにどのような影響があると思いますか」について、世帯数がクリアに出ているものっていうのは、外からたくさんの人が遊びに来るっていうポジティブなところが 41% ですね。ですが、その下の回答で若年層は「交通事故が心配」「ごみのポイ捨てが心配」とあい矛盾することが出てきている。これは若年層の中で意見が二極化しているのか、

それとも同じ回答者があい矛盾する複数回答を両方チェックしているのかっていうのも見えない。そうすると年代比較した特徴で「外からたくさん人が遊びに来る」「ごみのポイ捨てが心配」の回答が大きいってということが書いてある。

だから全体のトレンドを見るためのアンケートになってしまって、細かい属性で何を選んだ人がどんな思考でどんなことを期待しているのかが、見えない。

委員⑩ このアンケートは基本構想に関するのですが、最後のまとめを削るのはいいと思いますが、それをどう反映するのかは、何となく決まっていますか。

削った部分は削れないと思いますが、代わりに何か新しいものに変えますか。もし決まっているのであれば、聞きたい。無いのであれば協議中または検討中でしょうか。

事務局 まとめを削除した箇所は、アンケートの内容に出てこない文字があるため修正する。

委員⑩ 今後どのように反映されるのかが気になります。

事務局 アンケートの14ページで削除した上のところですが、40代以下になっています。委員長から指摘があった年代別で分けると内容が増える可能性があります。

委員長 若い世代の傾向と書いているところが、60代で線を引くのか、青壮年期というところで20か30代、40か50代によって、さらに変わってくると思います。世帯構成として独身なのか、世帯で子供がいるのかなどありますので、常にどの指標とかにおいても結果が出たときに、それはどうなんだろうというふうに立ち返る感じでやっていく。

その何が適切かは言いにくい。

## (2) 基本構想(案)の反映事項について

### (3) 基本構想(案)の協議について

#### 事務局より反映事項の説明

#### 所長から方向性について説明

副委員長 1-28、赤字のところ、5-4-1のところの地域循環バスの起点としての整備と書いてありますが、どのようにやることですか

事務局 道の駅を出発点として各地区を回る。

巡回バスのルートを変える。

委員長 1-27の、3つの方向性で「和良地域振興施設を拠点とした地域住民等の安全な暮らし場づくり」と、1-28の同じタイトルを見ると、1-27「安全安心な暮らし」と「場づくり」の間に「の」を入れたほうがよい。

政策推進課長 今の同じ内容で1-26も「の」を入れる箇所があります。

委員⑤ 3-15の配置計画の中で、侵入の動線のところですが、遊歩道とサイクリングロードがこの川沿いにあり、私が聞いている中では256号をそのままサイクリングしている方がたくさんみえる。新しい道の駅には入ってこないかと思います。

濃飛横断自動車道は基本的には自動車専用道路になるため、自転車は通れない。

こちらに黄色い線がありますが何か理由があるのですか。

事務局 実はですね、以前、この川沿いに遊歩道を整備して活用できないかという意見がありましたので入れております。そこまできちんとした理由はありません。

委員⑦ 1-28の5-4-3の既存の道の駅の有効活用ですが、町民センター古いため壊す予定は聞いています。商工会などの会議で今の和良庁舎の会議室は借りにくい。今の道の駅を改装して会議室などのスペースをつくるという意味なのでしょうか。

事務局 細かく決まっていないが、住民が集まることができるような場所を整備するという事考えています。

委員⑤ 3-13のハザードマップで、候補地が少し黄色になっている。その水がつかないような高さまで地盤を上げることでですね。

事務局 検討しております。道路は盛っているため、水を防げるかと思えます。

委員⑤ ボックスがあるんで、ボックスから水が浸入する。防災拠点として作るなら少なくとももう水がつかない高さにする必要があるということが1点と、実はハザードマップって2種類ある。図の左上に郡上市洪水ハザードマップL1となっていますが、L2もあります。L1は50年に1回、L2は1000年に1回。L2の場合はこの辺りはほぼ水に浸かってしまいます。それはもうどうしようもない。

L1とL2があることを覚えておいてください。

委員長 今は何十年に1度が頻発する時代です。L2を例えば想定するともうここは事業  
 工事できなくなりますよね。

委員⑤ おそらく濃飛横断自動車道が沈んでしまいます。濃飛横断自動車道は高さ7mの計  
 画ですが、L2の場合、このあたりは10mぐらいの水が浸かってしまい、国道256号も  
 浸かってしまう予測になっている。

事務局 今、L1のハザードマップのみを載せていますが、L2を載せてしまうと、何もできな  
 くなるので、L2を載せない方向でいきたいと思います。

委員⑤ L2を載せると、郡上市内では何も造れなくなる。

事務局 もしかすると、コンサルの考えとして最初から載せてしまうと、いまのような意見  
 が出るというので、わざと外したかもしれないですね。

副委員長 実施計画では、この黄色の箇所の対策を入れなければならない。  
 黄色のところがかかるので最低どれぐらい上げなければならないことを表記する。

事務局 大野町の道の駅を作っているが、水に浸かる想定になっている。大野町にその辺を  
 ちょっと聞いてもいいかもしれない。

副委員長 1-28の既存の道の駅の有効活用というところで、この文言もここでうたってもいい  
 のか。

事務局 例として有効活用と書いてあります。

委員⑪ 関連して、1-28に既存の道の駅施設のこと書いてあるっていうのは、和良地域振興  
 施設の1つとして、既存の道の駅があるということですか。

事務局 そうです。

委員⑪ 移転した後の既存の道の駅はどうされますか？

事務局 道の駅の建物はどうするのかという、意見に対して入れといた方がいいだろう思い  
 入れました。

委員⑪ 構想の中に入れてしまうと文言を入れてしまうと、新旧を含めた全体を施設ととら  
 えてそれをどう運用するかっていう話です。

事務局 サブ施設みたいな感じになると思われる。

委員⑪ そうそうみたいな感じの連携を考えてみたいな話になる。もしそれでなければ削つ  
 たほうがわかりやすい。

委員長 現在の道の駅については基本構想に入っていない。新しくできる道の駅の基本構想  
 ということですね。

委員⑪ 池戸所長のイメージのところを酌むならば、和良町民センターの代わりに機能とし  
 て活用というところを町民センターが担ってきた機能の一部のような書き方であれば、  
 問題ないかもしれないと思います。

政策推進課長 地域振興が新しい施設の中で代替するわけなく、施設の方で代替しようとい  
 うところなので、全然違う場所にある施設のことをこれから作る構想の中でうたってい  
 るので確かにちょっとここでは必須かもしれないですね。

委員長 おそらく所長の頭の中には、さきほど長尾委員からもおっしゃっていた公共施設  
 の適正配置というところがあって、和良町民センター施設自体を廃止にしましょう。  
 ただ機能は別で代替しましょうという一番大きな骨格が示された中で、所長として  
 和良の施設をエリア全体としてどのような施設配置や機能を持たせようとい  
 うところも一緒に考えておられるので、その部分がにじみ出てしまう部分もあるのか  
 かなと思いますので、おそらく消された方がよいのではないかと思います。

委員⑪ その方向の方がそういいかなと思います。

委員⑪ 1-28の5.4.3は、削除をお願いします。

委員⑪ この3つの方向性の内容で、今の道の駅でやってないところは、おそらく5つか6  
 つかなと思います。

事務局 2つ質問ですが、1つ目は、この新しくこの施設を作る前に今の段階で出来るものが  
 ほとんどなのかなと思っています。それをやる計画がありますか。

事務局 2つ目は、運営する方式、勤務事業スキームか公設民営方式だと思いますが、その  
 中で今考えている計画や理想像をどのように実現していくのか。

事務局 1つ目については、今、構想の段階であるため、詳細な件は来年度以降の基本計画  
 で決めていく。2つ目については、出来るのであればやってもらった方がよいと思  
 います。

- 委員⑩ まさにそこだと思います。現状でもやろうとしているのは少し見えますが、現状できていません。果たして新しく建物を作りました。やってくださいと言ってできるのかなあ。できると思いますが、どのようにやったらできるのかという内容が何かあるといいと思いました。
- 事務局 あまり、細かいところまで書いてしまうと、それに縛られてしまいうまくいかなくなる。今の段階では例として上げてあるため、ここに書かなくてもいいかもしれないです。
- 委員⑪ そういう思惑であれば、どうやったらうまくいくかなあと思っています。
- 事務局 思惑として僕らも持っています。計画まで行っていないため、文面にしてない。
- 委員長 計画の段階になると、本庁対応になるのですか。
- 事務局 来年度以降になりますが、体制の希望を出していますが決まっていない。
- ただ和良にできる施設ですあ、地域振興にも関わることなので、全く和良振興課職員がメンバーに入らないということは、ないと思います。
- 委員⑫ 今後のプロセスはどうか、どう進むのですか。
- 事務局 3-25にあるロードマップではなく、その誰が何を作るかをどのように決めるのかというプロセスです。また住民にはどの段階で完成が聞けるのでしょうか。
- 事務局 計画なってくると、事業内容について部署は変わってくると思われる。
- 委員⑬ 今後、検討委員会を実施すると思いますので、そこで意見を聞きます。
- 委員⑭ できるところとできないはありますが、なるべく地域の方が意見を聞く場があればありがたいです。
- 委員長 すごく大事なことだと思います。基本計画を進めていくところが、見えない、知らされていないなど、都度に住民がどうなっているのだろうというのが、わからないというのは、住民と離れてしまうと思います。
- 事務局 例えば本庁が進めていくとしても、振興事務局が全く入らないことはないと言いましたが、そこが中間になって、自治会なり、自治会から住民の方に意見を聞くような役割になるのかなと思います。
- 委員長 さっきの可視化するとか見えるって話のところの延長で言うと、その場合はさっきの話とも関連しますが、これぐらいの時期に会議があり、こういう議論があったみたいなのを公開するのか、それともそこら辺は何となくそんなにこう見せない状態だけれども、どの辺りが重要だと思います。
- 事務局 この会議も、ホームページで会議録を公開しています。ただ、独り歩きしても怖いことがあります。住民の方のための施設ということを考えれば、そういった意見はくむ取るべきだと思っています。
- 委員長 基本計画の場合は、今回のこの会議のように委員を公募するのでしょうか。
- 事務局 公募はあります。
- 委員長 一部の住民はそこである程度、入っているからその中で経過を聞くことも可能だったりするということで少し開かれている事を担保しているということですね。
- 今の議事ですが、「(2)基本構想(案)の反映事項について」と「(3)基本構想(案)の協議について」を連動して協議しています。いろいろな質問が出ましたので、反映事項や内容についての部分で、プラスアルファで意見や修正方法について何かあればよろしくお願いします。無ければ議事の2と3を兼ねたということで、その他に行きたいと思います。

#### (4) その他

事務局 意見をいただいたところを修正または反映をさせていただきます。この後、本庁で審議会等があり、正式な基本構想ができれば皆さんに配布をさせていただきたいと思っています。

今後の流れになりますが、いろいろご意見いただきましたので、それをまとめさせていただきます。検討委員会の会議は、今日は最後となります、まだ構想としてまとまったわけではありません。その都度ご意見等を伺うこともありますし、確認してさせていただくことや相談させていただいたこともあると思います。そこでまたご意見いただいたものをまとめて、市役所の中で協議をした上で、議会へ説明し、決まってくという形になります。

5. 閉会